

MEMS協議会共同調査ミッション派遣について（米国、カナダ）

MEMS協議会の海外動向調査ミッション活動の一環として、平成18年10月9日(月)~10月13日(金)にアメリカ、カナダのMEMS関連機関をMEMS協議会会員企業の代表の皆様と訪問しました。訪問先は9カ所で、MEMSの産業化の推進に不可欠な先進デバイス開発、設計支援ソフトウェア、ファンドリーサービス、及び産学官連携による産業化支援体制について、先行する北米の取り組みを調査し、わが国のMEMS関連産業の高度化に資することを目的としました。



カナダ：アルバータ州エドモントン
 ・ Micralyne社
 ・ NINT (National Institute for NanoTechnologies)
 ・ University of Alberta

米国：マサチューセッツ州
 ・ Analog Devices
 ・ Intellisense
 ・ MicroCHIPS
 ・ MIT : MEMS@MIT
 ・ Boston Univ : Fraunhofer Institute USA CMI

米国：New York州
 ・ Infotonics Technology Center

【調査団メンバー】(敬称略、企業50音順)

- ・ オリンパス(株) 唐木 和久
- ・ 三菱電機(株) 福本 宏
- ・ みずほ情報総研(株) 佐藤 淳史
- ・ (財)マイクロマシンセンター 安達 淳治

【訪問先概要】

米国：New York州

- ・ Infotonics Technology Center：産官学連携により運営されているMEMS・Photonics分野の設計デザイン、製造、パッケージング、試験・評価を行いコンサルティング、ファンドリー等の機能を有するセンター

米国：マサチューセッツ州

- ・ Analog Devices：加速度センサの開発で知られる世界有数のMEMS企業
- ・ Intellisense：MEMS設計ソフトウェア開発企業。ニューヨーク州のInfotonicsと提携しソフトウェアの教育セミナー、コンサルタントも手がける
- ・ MicroCHIPS：ドラッグデリバリーデバイス開発を手がけるMIT関連のベンチャー。体内に埋め込んだデバイスにマイクロキャビティをMEMS技術により形成し定期的にキャビティの膜を電熱により溶かし投薬する。
- ・ MIT：UCパークレー、ミシガン大学とともに米国のMEMS研究開発の3大拠点の一つ
MEMS@MIT：MITのMEMS関連研究センター
- ・ Boston University(BU)：MEMS関連研究をおこなうPhotonics Center、Fraunhofer USA CMIを訪問。

カナダ：アルバータ州エドモントン

- ・ Micralyne社：MEMSファンドリー
売上は\$14M(世界4位)で高付加価値少量MEMSに特化
- ・ NINT (National Institute for Nano Technologies)
6月に研究所が竣工した国立ナノテク研究拠点。大学の研究成果の産業化を促進するために設立。
- ・ University of Alberta
カナダMEMS研究の中心的存在。Micralyneとは共同研究等密な関係を持つ。

